

令和7年度 山形市当初予算案の特長 [一般会計当初予算額1,055億800万円 過去最大]
健康医療先進都市・文化創造都市を確立し、選ばれるまちとなる 市民目線の行政×チャレンジする市政

1 まちをつくる

公共交通 「まち」、「ひと」、「しごと」公共交通が全てを繋ぐまち

・新駅整備検討事業【継続】 48,675千円
市街地南部の重要な結節点となる新駅の設置に向け、駅や広場の規模や機能について検討を進める。

都市整備 誰もが安全に安心して、心地よく快適に住み続けられるまち

・山寺地区景観形成(無電柱化)事業【継続】 65,044千円
山寺の魅力を上向きさせ、景観形成、冬期間の交通安全等を図るため、無電柱化事業を実施する。

中心市街地 歩くほど幸せになるまち

・(仮称)花小路公園整備事業【拡充】 130,000千円
旧千歳館エリア・リノベーション事業と一体となる新しい公園を粋七エリア整備事業と連携して整備する。

・粋七エリア整備事業【継続】 1,119,300千円
回遊性の向上や賑わい拠点の創出を図るため、「粋なまち七日町」のコンセプトで街区整備を進める。

・市道第一小学校正門通線道路景観整備事業【新規】 1,980千円
やまがたクリエイティブシティセンターQ1周辺の道路景観及び街の賑わい創出のため、道路整備方針等を作成する。

防災 防災はみんなの力、安全はみんなの笑顔、安全・安心の絆でつながるまち

・洪水ハザードマップ改訂事業【拡充】 54,547千円
新たに洪水浸水想定区域が追加されたため、迅速に避難ができるよう、洪水ハザードマップの改訂を行う。

・東消防署蔵王温泉出張所移転建替事業【継続】 161,656千円
同志平地区に移転建替中の東消防署蔵王温泉出張所について、11月からの開所に向けて引き続き外構工事を行う。

コミュニティ 市民や地域のコミュニティが活発なまち

・地域コミュニティ活性化推進事業【新規】 387千円
地域課題の解決及び地域の活性化を図るため、地域活性化ファシリテーターとして職員を派遣する。

環境 一人ひとりが限りある資源を大切に循環型の自然豊かな美しいまち

・省エネ高効率設備導入補助事業【継続】 37,697千円
省エネ性能の高い空調設備・地中熱空調設備・照明機器・給湯機器の導入や更新に補助を行う。

・非FIT型太陽光発電設備導入補助事業【継続】 43,597千円
自家消費型太陽光発電設備や自家消費型太陽光発電設備と併設する蓄電池・EMSの導入に補助を行う。

2 ひとを育む

教育 豊かな学びや体験を得て、質の高い教育を受けることのできるまち

・教育情報ネットワーク運用事業【拡充】 152,081千円
電子黒板・学習支援ソフトのさらなる活用のため、市立全小中学校の音楽室へ無線LANを整備する。

・市立小・中学校タブレット運用事業【継続】 130,655千円
ICT教育の推進を図るため、現在使用している児童生徒1人1台のタブレットを高機能タブレットへ更新する。

子ども こどもの笑顔が未来をつくる、子育てが楽しいまち

・市営住宅を活用した住まいの子育て支援事業【新規】 2,392千円
市営住宅の空室を子育て対応住宅に改修し、子どもを産み育てやすい住環境整備に取り組む。

健康 誰もが健康で生きがいと役割をもって、地域の中でいきいきと暮らすまち

・SUKSK生活推進事業【拡充】 44,803千円
事業所の健康経営を推進するため、新たに健康経営に関するセミナー及びワークショップを実施する。

・新広域斎場整備事業【拡充】 30,120千円
施設の老朽化や火葬需要に対応するため、上市市、山辺町を含めた2市1町と連携し、新広域斎場整備を進める。

医療 安心して医療が受けられる暮らしやすいまち

・高齢者带状疱疹予防接種事業【新規】 13,389千円
定期接種の対象者である65歳及び、70歳から100歳の5歳年齢ごとの市民へ予防接種料金の助成を行う。

福祉 困っている人、悩んでいる人を誰もほっとかないホットするまちHOTなまち

・高齢者移動支援サービス検討事業【拡充】 3,770千円
タクシーを使った地域独自の外出支援の取組について、実施地区の拡大と、地域の主体的な活動を支援する。

文化 身近にあるクリエイティブに出会えるまち

・市民会館整備運営事業【拡充】 388,831千円
令和6年度に締結した基本契約及び設計建設契約等に基づき、引き続き基本設計及び、新たに実施設計に着手する。

・やまがた秋の芸術祭・やまがた冬の芸術祭事業【継続】 9,850千円
多くの人々が多彩な文化芸術に身近に触れる機会を創出するとともに、文化創造都市の新たな価値を創造していく。

・Q1プロジェクト推進事業【継続】 74,806千円
創造都市の拠点であるQ1の運営や情報発信及び、新たな価値創造のため地元企業との連携や、人材育成等を行う。

スポーツ スポーツ熱の高い健康で活気あふれるまち

・県・市共同スポーツ施設整備検討事業【新規】 24,347千円
「山形県・山形市新スポーツ施設整備の共同での検討に係る基本的な考え方に関する合意書」に基づき、県と共同で施設の規模・機能等及びPFI等導入の可能性について検討を行う。

3 しごとを豊かにする

商工 産業の振興と働きやすさがつなぐ、未来をひらくまち

・山形北インター産業団地開発事業【継続】 242,304千円
令和8年度に分譲開始に向け、引き続き造成工事を実施する。

・山形市売上増進支援センター(Y-biz)運営事業【継続】 56,237千円
中小企業者等へ徹底的な伴走支援を行い、販路拡大・開拓、新事業創出による売上向上と雇用創出を図る。

観光 暮らしと観光がつながり、何度でも訪れたい感動体験を生み出すまち

・日本一の観光案内推進事業【拡充】 101,960千円
整備に向けた基本計画を作成するとともに、引き続き日本一の観光案内所が備えるべき機能の研究を行う。

・旧千歳館エリア・リノベーション事業【拡充】 196,943千円
旧千歳館の建物を保存・活用した拠点施設の整備に向け、建物の改修工事に着手する。

農林 豊かな自然とおいしい食を未来につなぐ、みどりの循環するまち

・さくらんぼトレーニングファーム整備・運営事業【拡充】 25,778千円
山形市のブランドであるさくらんぼの生産体制を維持するため、労働力の省力化、気候変動に対応する新たな生産技術の実習を行うトレーニングファームを整備し、担い手の育成や既存園地を継承する体制作りを行う。

男女共同参画 性別に関わらず多様な人材が活躍し、多様な価値観が尊重されるまち

・公民連携による女性人材育成事業【継続】 1,589千円
地域で活躍する女性リーダーの育成、企業内での女性活躍推進等を目的に、女性人材育成プログラムに取り組む。

シティプロモーション 山形ブランドが確立し、高いブランド力で選ばれ続けるまち

・ラーメンプロジェクト推進事業【継続】 24,393千円
やまがたのラーメン文化の魅力を広げ発信し、消費の拡大とラーメンをきっかけとした誘客を促す。

4 未来へつなげる行政経営

行政 発展計画を推進するための基盤づくり

・DX推進事業【新規】 4,251千円
さらなるDX化を進めるため専門知識を持つ人材としてCDXO(DXの最高責任者)補佐官を登用する。

・自律型人材育成プロジェクト【新規】 14,377千円
自分で考え、主体的、能動的に行動できる自律型人材を育成するため、専門的知見による調査・分析を行い、人事制度の再構築を行う。